

令和 6 年度

大阪大学

一般選抜（前期日程）

解答例又は出題の意図

英語 A

R6 年度個別学力検査等
英語（A） 出題の意図

I

（A）

生命体を取りまく地球環境の変化を素材にした論説文の一節を取りあげ、指定された箇所の意味を的確に把握し、日本語で表現する力をみる。強調構文など文構造を正確につかんでいるか、**embodiment** や「**the**＋形容詞」などの表現が日本語で的確に表せているかがポイントになる。

（B）

芸術家（美術家）の創作活動に対する考え方を素材にした論説文の一節を取りあげ、指定された箇所の日本語への訳出を通してその意味が的確に把握できているのかを確認する。命令形で始まる構文を理解する力、**compulsion** ならびに **aspiring** の語義や **one** が指すものなどを文脈から推測する力が求められる。

II

銀河系（天の川銀河）に関する天文学を素材にした科学的な論述を取りあげている。文中に出てくるやや高度な語彙や句を文脈から類推する問題、文中のパラグラフ全体の理解を問う問題、情報の展開を段階的に理解し本文の流れを把握しているかを問う問題、意味を理解し適切な語句を抜き出す問題、内容を適切に理解し日本語で正確に説明することができるかを問う問題、本文全体の主旨を正確に理解する読解能力をみる問題などを通して、総合的な英語読解能力を評価する。

III

大学において自分が理想とする学びとはどういうものかについて、指定された語数の英語で自分の考えを述べる問題である。語彙力、構文力に加えて、自らの考えを論理的に構成された英文で明瞭に書く力を評価する。

IV

（A）

哲学における思索について述べた論説文の一節を取りあげ、高校までで学習した語彙を用いて日本語の概念を適切な英語表現に置き換える能力をみる。こなれた日本語の表現を明瞭で自然な英語にするために必要な語彙力・文法力、そして文構造に注意を払いつつ論理的な英文を組み立てる力が求められる。

（B）

（イ）（文学部の志願者）

文学部志願者に関係の深い題材として、小説を書く上で作家が気をつけるべき事柄について書かれたエッセイの一部を取りあげ、文章の内容を理解した上で、その内容を自然な英語で表すための語彙力や文章構成力を確認する。直訳で済ませることができない日本語表現の意味を十分にくみ取って、平易な表現に置き換える工夫も必要となる。

（ロ）（文学部以外の学部の志願者）

マスメディアが世論形成に与える影響についての研究史をまとめた論説文の一節を取りあげ、指定された箇所を適切な英語の語彙と構文を用いて、明確で自然な英語にする能力をみる。文章の趣旨を理解し、その内容をわかりやすい英語で表現することが求められる。